

令和7年8月19日

高等学校等・高等教育機関 生徒/学生支援連携連絡会

総括と今後に向けて

意見交換の中ででた話題

自己理解	・理想と現実を埋めていく支援が必要 ・大学4年生からのキャリア支援では遅く、場合によっては3年生よりも前からの支援が必要 ・自己理解シートのようなものがあればいい ・本人が周囲に相談する力を付けてあげたい
手帳取得	・自己理解した上での手帳取得が必要 ・自己理解だけでなく保護者理解も手帳取得には必要 ・手帳を使わない就労希望が増えている
保護者との関係性	・保護者の本人理解をすすめることも大事。教員や支援者と保護者が話していく場が必要 ・保護者の想いが大きく、本人が親の顔色を窺って自分の気持ちを言えない ・親の思いと本人の思いを切り離して考えていく必要
就労先について	・就労先にどこまで特性を伝えるか(障害名ではなく) ・出ている求人だけではなく、企業開拓も必要
校内/学内での連携	・学内体制のマニュアルづくりをしていく ・学内支援者全体で情報共有しながら全体でのサポートが必要 ・本連絡会を学内にフィードバックして支援につなげる
学外との連携	・高大で対面での引継ぎもしていきたい ・学内で抱えるのではなく支援機関との協力体制をつくっていきたい ・学外機関について学校にもっと知ってもらいたい ・行政から連携シートを活用するように伝えている

※あくまでも参考です

所属		就労の選択	雇用の種類	支援機関等	定着支援 生活相談	支援度
高校等	〈受診・診断〉 ・医療機関		一般雇用 (クローズ)	・進路担当（高校等） ・スクールソーシャルワーカー ・特別支援教育CO ・キャリアセンター（大学等） ・ハローワーク ・発達障害者支援センター	・企業（人事・総務） ・同僚 ・上司 ・自立生活サポートセンター	少  多
			一般雇用 (オープン)	・地域障害者職業センター ・若者サポートステーション ・発達障害者支援センター ・障害者職業能力開発校	・企業（人事・総務） ・同僚 ・上司 ・日常生活自立支援事業	
大学等	〈手帳取得〉 ・児童相談所 ・知的障害者更生相談所 〈障害年金〉 ・市町窓口 ・年金事務所		障害者雇用	・職場適応援助者（ジョブコーチ） ・障害者就業・生活支援センター ・発達障害者支援センター ・市町福祉課 ・委託相談 ・計画相談 ・就労移行支援事業 ・就労選択支援事業 ・福祉型大学（自立訓練）	・障害者就業・生活支援センター ・就労定着支援事業 ・日常生活自立支援事業 ・計画相談	
			福祉就労		・就労継続支援A型 ・就労継続支援B型 ・計画相談	